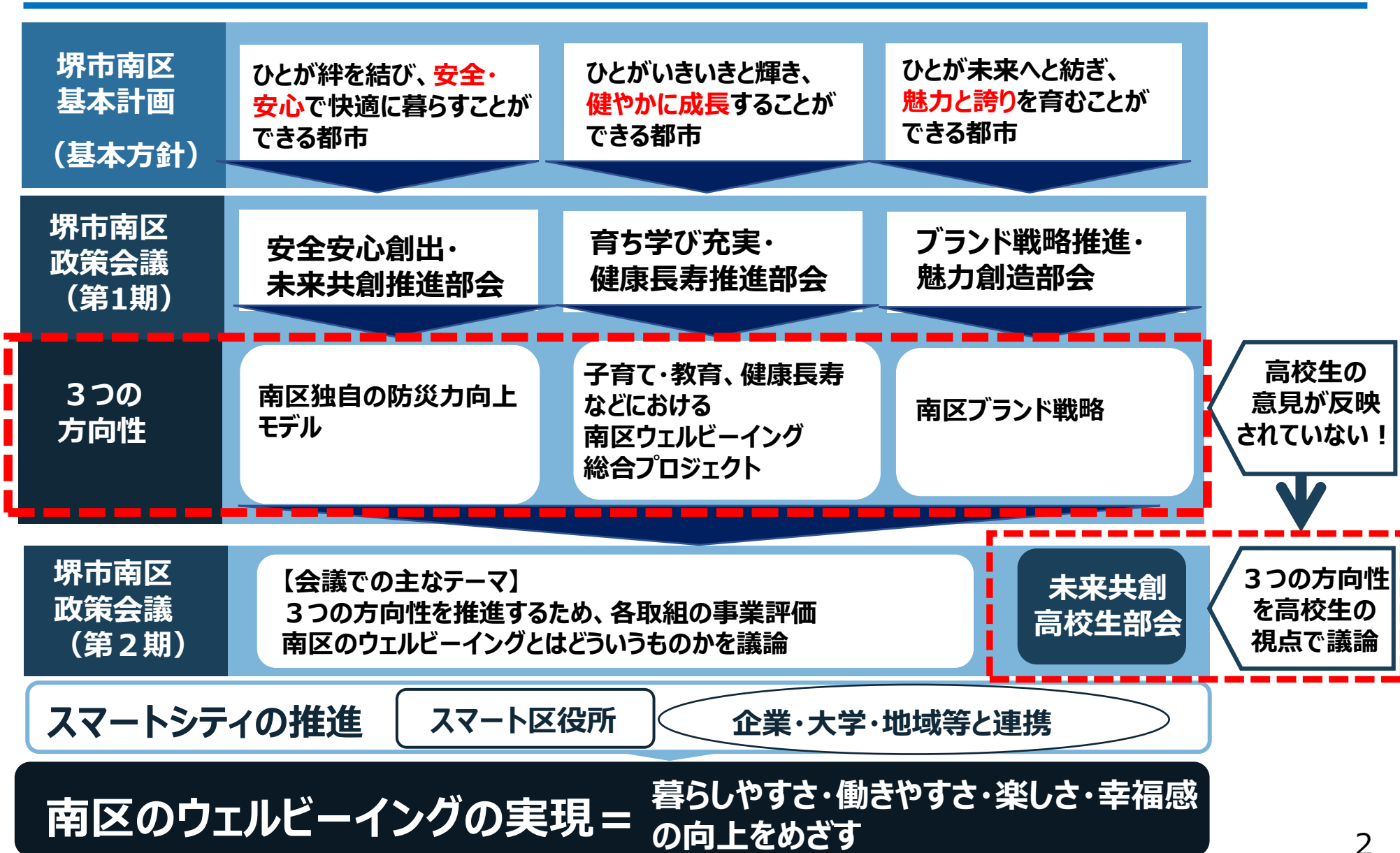


3つの方向性について

未来共創高校生部会を開催する理由



方向性① 南区独自の防災力向上モデル ～“あたらしい共助”の輪を広げよう～

部会意見

災害からいのちを守るため、すべての区民が防災力を高め、誰ひとり取りこぼさない、安全・安心な未来を共創することを目標に、南区独自の防災力向上モデルを作成。

- 第1の柱： オール南区で防災意識を高め、備えを確かなものにしていこう
- 第2の柱： 誰ひとり取りこぼさない「防災福祉」を進めよう
- 第3の柱： 既存の枠組みをこえた“あたらしい共助”のかたちを確立しよう
- 第4の柱： 防災を担う人材を育てよう ～防災人材育成の先進的な都市（まち）をめざそう～
- 第5の柱： 防災情報の共有手法を拡充して、災害時も平常時も賢く活用しよう

内容

南区全体の防災意識と更なる防災力の向上を目的として、自主防災組織の連携や防災士のスキルアップ、また次世代の防災士の育成につなげる施策を実施。

主な 実施事業

- 南区自主防災組織連絡会（各校区の連携・情報交換）
- 小学生防災リーダー養成講座（防災教室、防災キャンプ）
- 防災士養成プログラム（防災講習、防災士養成講座）

3つの方向性

方向性② 子育て・教育、健康長寿などにおける 南区ウェルビーイング総合プロジェクト

部会意見

誰一人取り残さない、個に寄り添った「最大多様・最大幸福」のサービスを提供し、「ひとがいきいきと輝き、幸せで、心身ともに健やかに暮らせる都市（まち）」の実現を目的に、「子育て・教育、健康長寿などにおける南区ウェルビーイング総合プロジェクト」を実施。

内容

以下の「子育て・教育、健康長寿などにおける南区ウェルビーイング総合プロジェクト」を実施し、子育て支援の充実・健康寿命の延伸を図る。

- ① 子育て・教育、健康長寿など区民のウェルビーイングにつながる様々なプロジェクトや事業を展開。
- ② 区民のウェルビーイングにつながるプロジェクトや事業を検証して、世代や属性別に体系化・データベース化し、南区役所内関係機関で共有。
- ③ 広報媒体を活用した事業参加・健診受診に係る勧奨や現行事業の見直し・強化などによって、区民の関心や課題意識を高める。
- ④ 区民それぞれのニーズや課題に応じてウェルビーイングの実現をサポートするため、南区役所内関係機関がデータベースから事業・サービス等をプログラムとして区民に提供。

主な 実施事業

- 南区健康長寿推進プロジェクト（来場多数のイベントでの啓発、健康講座、情報発信、外国人への支援）
- 南区子どもウェルビーイングシステム（子どもの成長過程における切れ目のない包括的な支援の提供に向けた子ども・養育者・学校園・地域支援者向け研修・講座等の実施）
- 個に応じたプログラムの提供体制構築（区民の個別のニーズに応じた子育て・健康長寿プログラム提供のためのデータ整備）

方向性③ 南区ブランド戦略 「みどりとともにかなえる豊かなくらし」

部会意見

あふれるみどりを活用した南区ブランドの確立（「M&GREENs」）により、都市魅力を向上させ、若年層をはじめとした人口の流入・定着を促すことで、地域力の強化を図り、未来につながるイノベティブな南区をめざす。

戦略方針：

シビックプライドの醸成

ブランド価値の共創

内容

南区ブランド「M&GREENs」のストーリー化・浸透を図る

ストーリー化：「豊かな育ち」の実現・「豊かな恵み」の活用・「豊かなくらし」の共感

浸透：ロゴマークによるイメージの確立・データサイトでの「みどり」の可視化・SNS活用による魅力発信

主な 実施事業

- 南区ブランドのロゴマーク活用（「M&GREENs」のロゴマーク作成）
- みなみ・みどりのわくわく教室（こども園・幼稚園の子ども向け自然体験プログラム）
- 南区ブランド専用ホームページ（「みどり」に関する情報の可視化・集約化）